

風水害・地震等に対する児童の安全確保について

◎風水害の『警報』などが発令された場合			
状況	学校・家庭の対応	連絡等	
登校前	午前6時の時点で横浜市内に「 <u>暴風警報</u> 」「 <u>大雪警報</u> 」「 <u>暴風雪警報</u> 」 <u>特別警報（大雨・暴風・高潮・波浪・暴風雪・大雪）</u> <u>降灰予報</u> が発表継続中の場合	全市一斉に 臨時に休校 ○当日の給食は全市一斉に中止 ○遠足・体験学習なども原則として延期・中止。 ただし、目的地に警報等が発表されておらず、出発を遅らせる等の措置により安全が確保される場合等は、学校の判断により実施する場合があります。	原則として学校からの 連絡は行いません。
	午前6時の時点で横浜市内に「 <u>大雨警報</u> 」「 <u>洪水警報</u> 」 （「暴風警報」を伴わない） が発表継続中の場合	原則として、 通常通りの登校 です。 地域の状況により、各家庭で「遅れて登校させる」等の判断をする場合には 必ず学校に連絡 をお願いします。この場合、出席簿上では「遅刻」とはなりません。	
	<u>横浜市内で1か所でも震度5強以上の地震が発生した場合</u>	原則として、当日と翌日は全市一斉に 臨時休校	
	<u>南海トラフ地震に関する臨時情報</u> <u>地震発生の可能性が相対的に高まったと判断された場合</u>	○市教育委員会から「 全市臨時休校 」の指示があれば休校。知育の災害危険性等から、中学校区で登校見合わせの判断をする場合もあります。 ○全市臨時休校にならない場合は、各ご家庭で登校の安全を判断および確保し、登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	メール配信、ホームページ等でご連絡します。
	<u>Jアラート（全国瞬時警報システム）で自然災害以外の警報が神奈川県を含んで発せられている場合</u>	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断したら、学校からメール配信を行います。 ○各ご家庭で登校の安全を判断および確保し、メール配信後に、登校を開始してください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや通学路に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	原則として学校は 休校にはしません。 登校時間等はメール配信にて連絡します。
	<u>大型台風の接近や、大雪の影響などで市内鉄道会社の計画運休が判明した場合</u>	市内鉄道会社の全社が計画運休を実施した場合のみ、全校一斉に 臨時休校 。	状況により、 適宜メール配信等 により学校から連絡します。
登校後	登校後に「警報」が発表された場合	学校や地域の状況に応じて 学校で対応を判断 し「保護者による引き取り」「一斉下校」を行います。 ※引き取りの場合は「児童理解カード」に名前のある方のみ引き取りできます。	状況により、 適宜メール配信等 により学校から連絡します。
	南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された場合		
	Jアラート（全国瞬時警報システム）で神奈川県にも、自然災害以外の警報が続く場合		
	<u>震度5強以上の地震が発生した場合</u>		

※ 「横浜市内に警報が発表されている場合」とは、「神奈川県全域」「神奈川県東部」「横浜・川崎」のいずれかに警報が発表されている状態を指します。

横浜市では、次のような方法で、市民向けに気象情報等の提供を行っています。確認したいときに、比較的容易に情報を得ることができますので、ご活用ください。

1 横浜市一般気象情報サイト

- (1) インターネットに接続し、横浜市ホームページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/>) にある、「防災情報」をクリックし、次の画面の左側にある「防災情報」をクリックしてください。
- (2) 表示された画面の「気象警報・注意報」をクリックすると、次の画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。「横浜・川崎」の項で、「警報」の欄に赤い枠で囲われた内容が表示されている場合は、該当の警報が横浜・川崎に発表継続中であることを示します。

2 横浜市防災情報サイト

- (1) インターネットに接続し、次のURLを入力してください。
<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>
- (2) 表示された画面で、「気象特別警報・警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。
- (3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する特別警報・警報・注意報発表状況が確認できます。

3 横浜市水防災情報サイト

- (1) インターネットに接続し、次のURLを入力してください。
<https://mizubousai.city.yokohama.lg.jp/>
- (2) 表示された画面の「警報・注意報」に、直近の時刻に発表された情報が表示されます。

4 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2「横浜市防災情報サイト」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、Eメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。

登録を希望する場合は、携帯電話（パソコンも可）で、上記2のサイトから手続きをしてください。

【注意点】

- (1) 情報料は不要ですが、Eメール受信に関する通信料は受信者の負担となります。
- (2) 通信インフラの性質上、遅配や配信されない場合があります。
- (3) 携帯電話等で、メールの着信制限を設定している場合は、防災メールのアドレス (yokohama@bousai-mail.jp) から受信できるように設定する必要があります。

※ 警報発表状況に関するその他の確認方法

- テレビのニュース番組等の確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意の必要があります。
- NTTの『177』では、電話をかけた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなることもあります。
- テレビの『dボタン』から天気予報を選択し、地域を横浜市に設定して、警報・注意報を確認することもできます。
- その他、気象庁等、各天気予報のサイトでも、確認することができます。